

2026 年 10 月 5 日

CO₂排出量算定システム「炭削くん」^{たんさく}

CO₂削減に向けた機能追加・脱炭素関連学習動画の配信について

当行は、地域・お客さまのカーボンニュートラルを実現することを目的として、CO₂排出量算定システム「炭削くん」に削減シミュレーション機能、ソリューション紹介機能、「学ぶ動画ライブラリ～脱炭素への第一歩～」を追加いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

今後も地域金融機関としての役割を積極的に果たすべく、本システムの機能改善を図りながらより多くのお客さまにご利用いただき、地域・お客さまとともに脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 「削減シミュレーション機能」について

従来の「炭削くん」ではCO₂排出量の算定・見える化を中心にご支援してまいりましたが、このたび新たに削減シミュレーション機能を追加しました。本ツールでは簡易的な削減シミュレーションを行うことができます。

【削減施策の入力】

簡易削減シミュレーション

※目安値を示すもので概算値となります。

業種大分類: J 金融業, 保険業 | 業種中分類: 62 銀行業

削減施策を選択し、「CO₂削減量を計算する」ボタンを押下してください。

電気メニューの変更

再生エネルギーに切り替える電力の割合: 0 %

燃料転換

※A重油、B・C重油、灯油が対象となります。

LPG | LNG | 都市ガス (13A)

設備更新

冷凍水機 | ボイラー | 照明 | 冷凍機 | 空調機・外調機

運用効率化

空調機・外調機の温度変更・台数調整 | 照明の開引き・不要時間の消灯 | 設備の開引き運転稼働台数削減 | ボイラーの台数・不要時間の停止

シミュレーションに使用するCO₂排出量のデータ

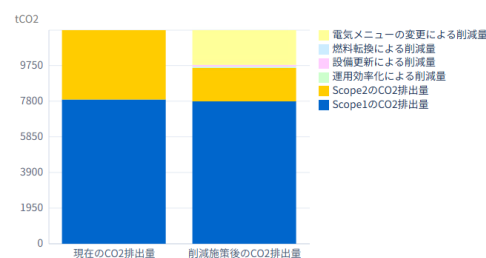
●炭削くん登録データ (事業年度) 2025 ○手入力

スコープ1 7886.854000000000 tCO₂

スコープ2 3795.10573944100000 tCO₂

【簡易シミュレーション結果】

削減施策のシミュレーション結果 [\(具体的な削減ソリューションのご紹介はこちら\)](#)



	現在のCO ₂ 排出量	削減施策後のCO ₂ 排出量	CO ₂ 削減量
Scope1	7886.854	7792.725...	94.128...
Scope2	3795.105...	1820.265...	1974.840...
計	11681.959...	9612.990...	2068.968...

単位: tCO₂

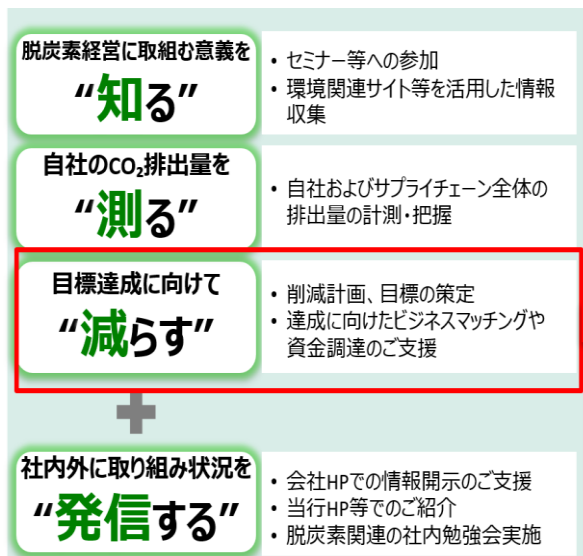
2. 「ソリューション紹介機能」について

ソリューション紹介機能では、CO₂排出量削減に向けた各種ソリューションやサービスをご確認いただけます。

【紹介先一覧】

項目	企業名	概要
再生可能エネルギー	株式会社 KS エナジー	・ PPA 契約（電力販売契約）
省エネ関連	株式会社 NEXYZ.	・ 省エネ設備の導入
	複数社よりお選びいただけます	・ 省エネ診断 ・ 省エネ取り組み・再エネ導入等の提案
算定関連サポート	株式会社肥後銀行	・ カーボンニュートラルに関するコンサルティング
	株式会社パソナサステナビリティ	・ 入力代行や算定代行 ・ カーボンニュートラルに関するコンサルティング
	株式会社 Green AI	・ AI による省エネ・脱炭素施策のレコメンド、360 度診断
入力代行	株式会社インボイス	・ 入力代行
クレジット	株式会社 BYWILL	・ 環境価値商材の売買

【脱炭素経営 STEP】



【ご参考図】

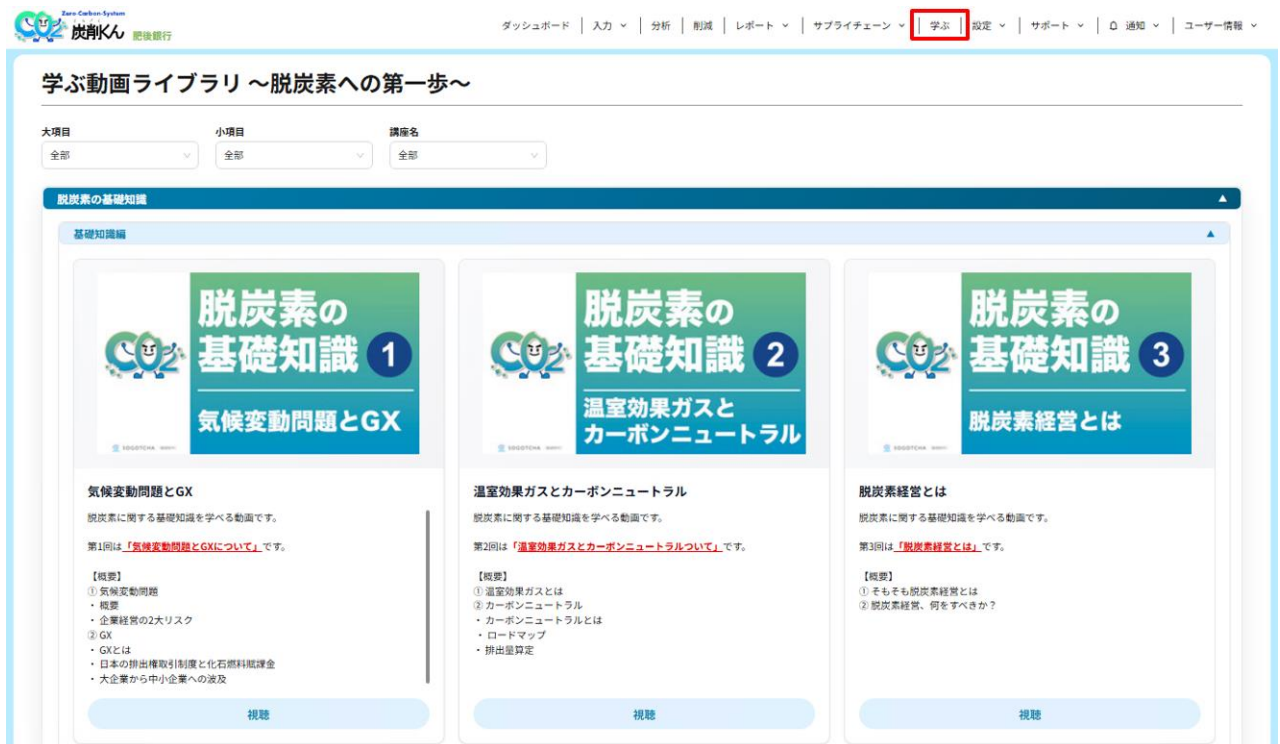


うるおいある未来のために。

肥後銀行
ホームページ TOP

3. 脱炭素関連学習動画の配信について

「炭削くん」内に、脱炭素に関する基礎知識を学べる動画を集めた「学ぶ動画ライブラリ ～脱炭素への第一歩～」を新たに追加しました。今回の追加では、全9本の動画をご覧いただけます。



炭削くんは、脱炭素の基礎を“知る”『学ぶ動画ライブラリ ～脱炭素への第一歩～』、CO₂排出量を“測る”算定機能、そして“減らす”ための簡易シミュレーション・ソリューション紹介機能によるサービス選択支援まで、脱炭素経営をワンストップでサポートいたします。取り組みの“発信”まで一気通貫でご支援し、今後も熊本地域の持続可能な発展に貢献できるようサービスの充実に努めてまいります。

以 上

《本件に関するお問い合わせ》
肥後銀行 サステナビリティ推進部
担当：玉木・末次
電話番号：096-326-8699

【参考】「炭削くん」概要

システム名称 ロゴマーク	CO ₂ 排出量算定システム 「Zero-Carbon-System（通称：炭削くん）」 				
開発目的	気候変動、地球温暖化対策として脱炭素に向けた取り組みの必要性が高まる中、CO ₂ 排出量の把握、見える化を実現するシステムを提供し、お客さま・地域全体のカーボンニュートラル実現を目指す				
特 徴	・追加料金なしで Scope3 まで算定可能 ・ユーザー数課金制、拠点登録数無制限 ・サプライチェーンでの排出量算定可能（Scope1, 2, 3）				
主な機能	電気、エネルギー等の各種使用量（請求書等）データをシステムに入力 ・企業活動全体の GHG 排出量算定（Scope1, 2, 3）および可視化 ・排出量削減目標の設定及び進捗管理 ・算定結果のレポート出力				
アクセス および 申込方法	https://www.higobank.co.jp/business/tansaku/				
利 用 料	月額 2,200 円～（税込） <料金テーブル> <table border="1"> <thead> <tr> <th>1 企業あたりユーザー数</th><th>月額料金（税込）</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1～5 ユーザー</td><td>2,200 円</td></tr> </tbody> </table> ※以降、5 ユーザー毎に 1,100 円加算	1 企業あたりユーザー数	月額料金（税込）	1～5 ユーザー	2,200 円
1 企業あたりユーザー数	月額料金（税込）				
1～5 ユーザー	2,200 円				